

（午前9時30分 開議）

○議長（岡 弘悟君）おはようございます。
ただ今の出席議員数は20人で全員であります。

○議長（岡 弘悟君）これより平成29年9月橋本市議会定例会を開会いたします。
直ちに本日の会議を開きます。

○議長（岡 弘悟君）今定例会に出席の説明員については、お手元に出席説明員表を配付いたしております。

○議長（岡 弘悟君）この際、諸般の報告をいたします。

市長から、平成29年8月23日付、橋総第337号をもって、本日招集の市議会定例会に提出する議案30件が送付されております。議案はお手元に配付いたしております。これを今会期中にご審議願います。

次に、公益財団法人橋本市文化スポーツ振興公社から、平成28年度事業報告書・決算報告書の提出がありましたので、お手元に配付いたしております。

次に、監査委員から、平成29年8月22日付、橋監委第32号をもって、例月出納検査報告書の提出がありましたので、その写しを配付いたしております。

次に、市長から、平成29年9月1日付、橋総第353号をもって、市長専決処分事項の報告、同じく、平成29年8月23日付、橋財第32号をもって、平成28年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告がありましたので、その写しを配付いたしております。

次に、病院事業管理者から、平成29年8月

29日付、橋病委第227号をもって債権放棄の報告がありましたので、その写しを配付いたしております。

次に、議会事務局から、平成29年6月12日から9月3日までの議会関係行事報告書を配付いたしております。それぞれご覧願います。
以上で報告を終わります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（岡 弘悟君）これより日程に入り、日程第1 会議録署名議員の指名 を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、議長において9番 楠本君、11番 田中君の2人を指名いたします。

日程第2 会期決定について

○議長（岡 弘悟君）日程第2 会期決定について を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から9月26日までの23日間といたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岡 弘悟君）ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日から9月26日までの23日間と決定いたしました。

なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に配付の予定表のとおりでありますので、ご了承願います。

日程第3 承認第1号 専決処分事項の承認について（平成29年度橋本市一般会計補正予算（第2号）） から、日程第32 議案第14号 字の区域の変更について までの

30件

○議長（岡 弘悟君）日程第3 承認第1号 専決処分事項の承認について（平成29年度橋本市一般会計補正予算（第2号））から、日程第32 議案第14号 字の区域の変更について までの30件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長（平木哲朗君）登壇〕

○市長（平木哲朗君）おはようございます。本日、9月市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆さま方におかれましては、公私ご多用のところご参集賜り、厚く御礼を申し上げます。

本日より9月26日まで23日間にわたりまして、ご提案しました30件の議案につきまして、ご審議をよろしくお願い申し上げます。

まず、九州北部地域をはじめ全国各地域における豪雨の影響により、亡くなられた皆さまには心からご冥福をお祈り申し上げますとともに、甚大な被害を受けられた地域の皆さまに、心よりお見舞いを申し上げ、早期の復興を願っています。

橋本市においては、7月27日に激しい雨が降り、境原の雨量計が1時間で71mmを記録しました。

この大雨により、1世帯2名の住民が自主避難しましたが、職員により自宅の安全を確認した上で、1時間程度の避難で済み帰宅することができました。幸いにも人的な被害はありませんでしたが、あのような雨量があと数時間続いておれば、大きな災害が発生していたかもしれません。

集中豪雨は予測がつきにくいいため、対応については市・消防本部・警察署・振興局と協力し、今回の経験を今後に生かしていきたいと思っております。

また、8月7日には台風5号が接近し、16

時頃に最接近となる見込みから、14時20分に避難準備・高齢者等避難開始を市内全域に発令し、職員が警戒態勢に移るとともに、拠点避難所を一斉に開設しました。

避難者は7名おり、一部地域においては停電が発生、また、集中豪雨に見舞われた日から数日しかたっていないこともあって、かなり心配いたしましたが、幸い大きな被害には至りませんでした。

これに先立って7月6日に、和歌山地方気象台に協力をいただき、台風を想定した図上訓練を行ったところですが、想定を超える災害が発生したときに、どのように対応していくのかを考えておかなければなりません。行政の公助には限界があるため、日頃から地域住民が連携し、自助、共助の備えが必要です。災害はいつ発生するかわかりませんので、ふだんより災害に対する備えを整えてまいります。

さて、7月26日に、名古屋市長、岐阜市長とともにNHKの上田会長を訪問し、朝ドラ誘致の要望書と皆さまからいただいた22万9,098筆の署名を提出いたしました。

上田会長は署名の多さに大変驚かれ、地方創生の支援として前畑秀子さんを何らかの形で取り上げていきたいというコメントをいただきました。

次に、8月5日、紀の川橋本サマーボール2017が、5周年記念大会として、南馬場緑地広場で、市内外から約4万人の観客が訪れる中、盛大に開催されました。

真夏の厳しい暑さの中、ステージイベントや浴衣コンテストなどが開催され、家族連れなど多くの人を楽しみました。

熱中症等による緊急搬送のため、花火を一時中断いたしました。ご理解とご協力により、無事に実施することができました。

花火大会では、5周年を記念した11発の1尺玉を含む約8,000発の花火が見事に夜空を彩り、観客から大きな拍手が起きました。

実行委員会をはじめとする関係者の皆さん、ご協賛いただきました企業や市民の方々に心から感謝を申し上げます。また、議員の皆さまにも大変お力添えをいただきましたことに、厚く御礼を申し上げます。

また、9月3日には第3回紀の国いっとこよいやなデバ祭が開催され、県内外より50チームを超える連の参加がありました。高野口のパイル織物の生地で手づくりされた個人賞のメダルを、お気に入りの踊り子にかけてあげるなど、ぬくもりと郷土愛を感じる祭りでした。踊り子たちの満面の笑顔と躍動感にあふれた演舞を見せていただき、パワーと感動をいただきました。

これからも市内各地域の活性化につながるイベントを応援してまいります。

それでは、9月市議会定例会に提案する議案につきまして、ご説明を申し上げます。

本議会には、専決処分事項の承認案件2件のほか、平成28年度橋本市一般会計及び各特別会計、各企業会計の決算認定案件が14件、平成29年度橋本市一般会計・特別会計・企業会計の各予算案件が5件、条例案件が6件、その他の案件として市道路線の認定などが3件、合計30件を提案させていただきました。

まず、承認第1号は、平成29年度橋本市一般会計補正予算（第2号）でございます。去る7月27日の集中豪雨による農地農業用施設及び公共土木施設災害復旧経費のうち、緊急的に必要とする簡易測量手数料や修繕料など総額1,558万5,000円について、予算計上を行ったものでございます。

承認第2号は、橋本市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例についてでございます。これは、平成29年8月1日から

和歌山県立医科大学附属病院血液内科より外来へ非常勤医師1名の赴任が決定したことに伴い、標榜診療科として血液内科を新設するため、所要の改正を行ったものでございます。

ただ今ご説明申し上げました承認第1号は平成29年7月27日に、承認第2号は平成29年7月31日にいずれも急施を要したため、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、それぞれ専決処分をしたもので、同条第3項の規定により議会の承認を求めるものでございます。

次に、認定第1号から認定第14号までは、平成28年度の一般会計及び各特別会計、各企業会計の決算であり、平成28年度各会計歳入歳出決算書を提出させていただきました。

認定第1号の平成28年度橋本市一般会計決算についてでございますが、歳入総額が249億7,561万2,824円、歳出総額が245億6,818万2,526円で、歳入歳出を差し引いた額から翌年度への繰越事業の財源、3,918万7,000円を除きますと、差し引き実質収支額といたしましては、3億6,824万3,298円の黒字となります。

また、認定第2号から認定第12号までは特別会計の決算であり、簡易水道事業特別会計において、水道事業への統合に伴う打ち切り決算により赤字決算となっておりますが、その他の特別会計については黒字になってございます。

続きまして、認定第13号と認定第14号は企業会計の決算でございます。

まず、認定第13号は、平成28年度橋本市水道事業会計の決算でございますが、年間有収水量が前年度より5万1,261^m減少し、給水収益は前年度より約714万円の減となりました。この結果、水道事業収益は前年度より約3,964万円減の17億2,690万248円を計上いたしました。

一方、費用面においては、人件費、動力費の減少などにより、前年度より約2,045万円減

少し、水道事業費用は15億409万4,221円を計上しました。その結果、当年度純利益として2億2,280万6,027円を計上いたしました。

認定第14号は、平成28年度橋本市病院事業会計の決算でございますが、前年度と同様、HCU6床、一般病床244床、地域包括ケア病床50床、合計300床の病棟運営としました。1日平均入院患者数は、対前年度に比べ3.8人増加となりましたが、入院診療単価が対前年度に比べ749円減少となり、入院収益で1,191万977円減少となりました。また、その他医療収益、繰入金、補助金でそれぞれ減収となり、病院事業収益全体では、対前年度に比べ4,274万4,205円減収となり、73億6,705万8,911円を計上しました。

一方、費用面においては、材料費でも、薬品費、診療材料費ともに減額となりましたが、給与費で、医療技術員数等の増加に伴う諸手当の増加、退職給付引当金の追加計上、応援医師数の増加等により大幅な増加となりました。また、病院サポート業務の業務拡大等により委託料が増加となり、経費でも増加となりました。この結果、病院事業費用全体では対前年度比に比べ1億9,362万1,997円の増加となり、75億658万4,824円を計上しました。その結果、当年度純損失として1億3,952万5,913円を計上しました。

以上が、平成28年度の各会計決算の概要でございます。

なお、決算状況につきましては、各会計歳入歳出決算書のほか、監査委員の決算審査意見書及び主要施策成果報告書をあわせて提出させていただきましたので、ご審議の上認定賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

次に、平成28年度決算に関して、本市の財政健全化判断比率についてご報告申し上げます。「健全化判断比率及び資金不足比率の報

告について」をご覧くださいませようお願いたします。

まず、健全化判断比率についてですが、実質赤字比率は普通会計ベースで赤字決算を計上していないため、前年度と同様、数値としては現れていません。

次に、連結実質赤字比率は、簡易水道事業特別会計及び病院事業会計において赤字決算となりましたが、指標の算定に影響はなく黒字となるため、実質赤字比率は同様に数値としては現れてまいりません。

次に、実質公債費比率は、一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率をあらわすもので、本市は12.2%となり、平成27年度の11.7%と比較すると0.5%悪化しています。

また、将来負担比率は、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率をあらわすもので、本市は115.4%となり、平成27年度の127.8%と比較すると、12.4%改善しています。

続きまして、資金不足比率についてですが、この資金不足比率は、公営企業会計だけに適用される比率であり、本市の場合、対象となる特別会計及び企業会計において資金不足の状況となっていないため、比率として数値に現れません。

なお、平成28年度の将来負担比率は改善したものの実質公債費比率は悪化し、依然として厳しい財政状況にあり、今後も財政健全化計画に基づき、経費の削減などに取り組んでまいりたいと考えております。

続いて、議案第1号から議案第5号までは、平成29年度一般会計及び特別会計、企業会計の補正予算でございます。

今回の補正額は、一般会計で7,140万1,000円、国民健康保険特別会計で4,767万円、介護保険特別会計で1億534万7,000円、後期高齢

者医療特別会計で821万3,000円、病院事業会計で839万7,000円、全会計での補正総額といたしまして2億4,102万8,000円でございます。

まず、議案第1号は、平成29年度橋本市一般会計補正予算（第3号）でございます。

主なものをご説明申し上げますと、総務費の財産管理に要する経費では、公共施設等総合管理計画（個別方針編）に基づき老朽化が著しい原田集会所を解体するための設計委託料61万5,000円を予算計上いたしました。

また、移住・定住促進に要する経費では、市の補助金交付要綱に基づき、市内で新築住宅を取得した若年層の転入夫婦に対して補助金を支出するもので、申し込み件数の増加により1,500万円を予算計上いたしました。

次に、自治会に要する経費では、市補助金の交付要綱に基づく集会所の改修に対する補助金、147万8,000円を予算計上いたしました。

また、人権対策に要する経費では、本市が推進してきた人権尊重のためのさまざまな取り組みの成果や課題を明らかにし、より一層効果的なものとするための基礎的な資料とするため「人権に関する市民意識調査」を実施する経費、49万4,000円を予算計上いたしました。

次に、民生費の児童福祉総務に要する経費では、子育て支援センターを継続的に実施するために必要な改修や備品の整備を行うための補助金、514万9,000円を予算計上いたしました。

次に、商工費の観光振興に要する経費では、豊富な歴史資産の残る高野口駅周辺を、キャンペーンイベントなどを通じてPRするための経費、180万円を予算計上いたしました。

次に、土木費の市営住宅管理に要する経費では、空き住戸の有効活用と、より多くの方に入居の機会を提供するため、公営住宅基金

を活用した市営住宅の修繕料400万円を予算計上いたしました。

次に、債務負担行為の設定の主なものでありますが、学文路地区公民館新築工事の早期完成のため、今年度に設計業務に着手いたしたく、限度額1,116万7,000円とし、平成29年度から平成31年度を期間とする債務負担行為を設定するものでございます。

次に、病院事業会計の収益的支出では、弁護士に対する法律相談費用として82万1,000円、海外留学支援事業として500万円、医療機器除却費として257万6,000円を計上いたしました。また、海外留学支援事業については、限度額を1,000万円とし、平成29年度から平成30年度までを期間とする債務負担行為を設定するものでございます。

以上が、今議会に提案する各会計補正予算案件の概要でございます。

議案第6号は、橋本市の議会議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例についてでございます。

これは、本市の議会の議員及び長の選挙における選挙公報を本市において発行することに関し、必要な事項を定めるものでございます。

議案第7号は、橋本市教育基金条例の一部を改正する条例についてでございます。

これは、教育振興を目的として、故安川忠治さまのご遺志による寄附金をいただきましたので、新たに基金を設立するため、所要の改正を行うものでございます。

議案第8号は、橋本市公営住宅基金条例の一部を改正する条例についてでございます。

これは、市営住宅の入居者を新たに募集する際の空き家修繕に係る費用を基金から充て、また、その住戸に係る家賃収入額を基金に積み立てるため、所要の改正を行うものでございます。

議案第9号は、橋本市都市公園条例の一部を改正する条例についてでございます。

これは、都市公園施行令が改正され、一の都市公園内における運動施設の敷地面積の総計の当該都市公園の敷地面積に対する割合に関する制限を条例で定める必要が生じたことから、所要の改正を行うものでございます。

議案第10号は、橋本市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例についてでございます。

これは、人事院規則が改正され、育児休業の再度の取得等ができる特別の事情として、保育所等の待機児童になっていることを追加するなど、所要の改正を行うものでございます。

議案第11号は、橋本市税外諸収入金の督促、滞納処分等に関する条例の一部を改正する条例についてでございます。

これは、地方自治法が改正されたことに伴い、所要の改正を行うものでございます。

議案第12号は、和歌山県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び和歌山県市町村総合事務組合の規約の変更についてでございます。

これは、紀の海広域施設組合より、平成30年4月1日から、和歌山県市町村総合事務組合が共同処理している常勤の職員に対する退職手当の支給に関する事務を共同処理したい旨、また、有田聖苑事務組合、有田郡老人福祉施設事務組合及び有田衛生施設事務組合より、同日から和歌山県市町村総合事務組合が共同処理している議会の議員その他の非常勤の職員に係る公務上の災害又は通勤による災害のための補償に関する事務を共同処理した

い旨の申し出があり、同日から共同処理するため、和歌山県市町村総合事務組合規約を変更するものでございます。

議案第13号は、市道路線の認定についてであります。

これは、名倉59号線を新たに市道として認定するものでございます。

議案第14号は、字の区域の変更についてでございます。

これは、平成27年度に行われた地籍調査の成果をもって、賢堂、清水、向副の一部を変更するため、議会の議決を求めるものでございます。

以上、承認2件、認定14件、議案14件、計30件についてご説明申し上げました。議員各位には、よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（岡 弘悟君）市長の説明が終わりました。

○議長（岡 弘悟君）以上で本日の日程は終わりました。

お諮りいたします。

明9月5日から9月10日までの6日間は議案調査等のため休会とし、9月11日午前9時30分から会議を開くことにしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岡 弘悟君）ご異議なしと認めます。

よって、そのように決しました。

本日はこれにて散会いたします。

お疲れさまでした。

（午前9時57分 散会）